

自治基本条例フォーラムの開催結果について

日 時：令和5年7月15日（土）14時から

場 所：小樽経済センター4階ホール

主 催：小樽市、NPO法人OTARU CREATIVE PLUS

参加者：77名（関係者を含む）

概 要：

（第1部）基調講演

テーマ：旧北海製罐株式会社小樽工場第3倉庫と協働のまちづくり
－第3倉庫活用ミーティングの果たした役割－

講 師：北海道職業能力開発大学校 特別顧問 駒木 定正 氏

（第2部）市からの報告

テーマ：小樽市自治基本条例の取組について

講 師：小樽市総務部企画政策室

（第3部）シンポジウム

テーマ：共創の場としての第3倉庫

－これまでの100年からこれからの100年へ－

コーディネーター・パネラー

NPO法人OTARU CREATIVE PLUS 専務理事 福島 慶介 氏

NPO法人OTARU CREATIVE PLUS 理事 伊藤 亜由美 氏

NPO法人OTARU CREATIVE PLUS 理事 白鳥 陽子 氏

- ・第1部の基調講演では、講師より、運河保存運動の歴史や旧北海製罐株式会社小樽工場第3倉庫（以下「第3倉庫」という。）の保全に向けた第3倉庫活用ミーティングの取組が紹介され、まちづくりを進めていく上では、行政が積極的に情報発信を行いながら、官民が協働することが重要であるとの説明があった。
- ・第2部の市からの報告では、自治基本条例の考え方、市民・市・議会の協働によるまちづくりの重要性、第3倉庫の保全・活用のための協働事例の状況について、報告された。
- ・第3部のシンポジウムでは、市と連携協定を締結し、第3倉庫の保全・活用などに取り組んでいるNPO法人OTARU CREATIVE PLUSの3名が登壇し、今後の第3倉庫の活用方法や実施予定事業について説明し、市民中心の共創拠点にするための考え方、社会実験について意見交換が行われた。